

2024地域発信企画 in 関西

— 増える外国ルーツの市民 — 近畿における共生のあり方 —

地域発信企画は、日本語教育学会秋季大会の開催地を対象に、その地域での日本語教育における取り組みや成果を全国に発信することを目的としています。今回は2013年以来の関西での対面開催となり、大阪、神戸を中心に、近畿地区における多文化共生の取り組みについて共有します。総務省の人口動態調査によると、2024年1月1日時点で在日外国人の人口が332万3374人に達し、初めて300万人を超えました。今後、各地で外国にルーツを持つ人々との関わりが一層活発化することが予想されます。本企画では、6つの団体による日本語学習支援やイベントの事例を紹介し、参加者の皆さんと共に、多文化共生のあり方について考える機会にしたいと考えています。ぜひご参加ください。

日時：2024年11月17日（日）12:10-13:20

場所：姫路市市民会館

参加費無料、事前申し込み不要



公益社団法人

日本語教育学会

Association for Japanese Language Education

101-0065 東京都千代田区

西神田2-4-1 東方学会 2F

☎ 03-3263-4291 / FAX 03-5216-7552

第1部 12:10-12:40

播磨町日本語教室の立ち上げと 活動実践について

播磨町 播磨町国際交流協会
(公財)兵庫県国際交流協会

2022年、兵庫県播磨町で新たに日本語教室がスタートしました。播磨町と町国際交流協会からの相談を受けて県国際交流協会も加わり、三者が各々の強みを活かし、協働して立ち上げに至ったプロセスをご報告します。また、日本語教師とボランティア支援者がそれぞれ役割を担い、協力して行う教室活動の様子をご紹介します。

移民家族と歩む大阪ミナミの学習教室

Minami子ども教室
(和歌山工業高等専門学校)
原めぐみ

Minami子ども教室は、外国につながる子どもたちを対象に2013年から学習教室を運営しています。週1回、宿題や本読みをしながら、対話型日本語学習を実践してきました。コロナ禍を機に大人向け日本語教室も始め、包括的な実践を目指しています。

外国人差別のない地域づくりを 目指して

茨木市人権・男女共生課
奥田昌樹

茨木市では市内4か所で識字・日本語教室を開講し、日本語学習のほか、生活面での相談や外国人差別への対応等に取り組んできました。今回は日本語教室のほか、多文化共生の取り組み、外国人総合相談窓口の開設にいたるまでの経緯や活動についてご紹介いたします。

第2部 12:50-13:20

多言語多文化交流と 子どもの日本語支援

NPO法人多言語・多文化サポートICHI
金子美優

当団体は、外国人住民とすべての人々がお互いに生活しやすい地域づくりに貢献することを目指し、2020年度より活動しています。中でも、日本語支援が必要な子どもたちのサポート、これからの社会をつくる地域の子どものための多言語多文化交流イベントの開催に力を入れており、そちらについてご紹介させていただきます。

つどう場こうべ、始動!

NPO法人つどう場こうべ
尾形文、大河内瞳、瀬井陽子

2024年3月28日にNPO法人つどう場こうべが動き始めました。「みんなどこかでマイノリティ」を合言葉に、①日本語教育の質の向上、②生涯学習としての日本語教育、の2本柱で共生社会の実現を目指しています。今回は、①と②の実践として日本語教師養成講座や日本語クラスについてご紹介します。

文化庁委託事業 やってみようプロジェクト ワークショップ にほんごであそぼう!

小野市国際交流協会
小西乃理子

「演劇表現を通じて、孤独を抱える人が安心できる居場所づくりを目指すプロジェクトで、外国人の地域社会での居場所作りのために、兵庫県立ピッコロ劇団と共に7年間開催してきました。やさしい日本語と身体での表現を使うイベントで、彼らと社会を繋げる助けになりたいと思っています。